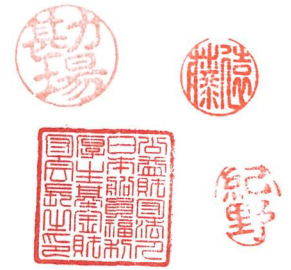


平成25年12月5日
第3回
臨時評議員会議事録



公益財団法人
日本船員福利厚生基金財団

第3回臨時評議員会議事録



1. 開催日時 平成 25 年 12 月 5 日 (木) 午前 11 時～午前 11 時 40 分
2. 開催場所 全日本海員組合本部会館 5 階第 4 会議室
3. 出席者 評議員総数 8 名
出席評議員 8 名
森田保己評議員、遠藤充評議員、西浦亨評議員、紀野千尋評議員、
遠藤雄三評議員、長岡英典評議員、佐藤晃評議員、勘場賢次評議員、
出席理事 2 名 常務理事：大内教正、副会長：田中伸一
出席監事 1 名 道山弘信

4. 議長 勘場賢次

5. 報告事項

- (1) 報告事項第 1 号 第 2 回定時評議員会議事録確認について
- (2) 報告事項第 2 号 第 1 期第 2 回職務執行状況の報告について
- (3) 報告事項第 3 号 第 2 回評議員選定委員会の結果報告について
- (4) 報告事項第 4 号 第 1 期 (平成 25 年度) 上半期事業報告について
- (5) 報告事項第 5 号 第 1 期 (平成 25 年度) 整備助成事業の補助金取消について
- (6) 報告事項第 6 号 福利厚生施設運営助成事業の運用について

6. 決議事項

- (1) 第 1 号議案 第 1 期 (平成 25 年度) 整備助成事業の補助金追加申請について

7. 議事の経過の要領及びその結果

定刻常務理事が議長席に着き開会を宣し、定款第 18 条第 1 項の定めによる定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

常務理事より、辞任した 1 名の評議員の後任として、佐藤晃評議員が紹介された。

常務理事より、「評議員会議事運営規則」第 8 条の「評議員会の議長となる者は、評議員の互選による」とされているので、議場に諮ったところ、出席した評議員の互選により勘場賢次評議員が議長に選出された。

これにより、勘場賢次評議員が議長に就任した。

続いて、議長より議事録署名人の選出を議場に諮ったところ、議長一任とする提案がなされたので、議長は、議事録署名人に遠藤雄三評議員、紀野千尋評議員を指名し、全員異議なく承認され、両人も承諾した。

直ちに議案の審議に入った。

8. 報告事項

- (1) 報告事項第 1 号 第 2 回定時評議員会議事録確認について
(1) につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。

- (2) 報告事項第2号 第1期第2回職務執行状況について
 (2)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (3) 報告事項第3号 第2回評議員選定委員会の結果報告について
 (3)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (4) 報告事項第4号 第1期(平成25年度)上半期事業報告について
 (4)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (5) 報告事項第5号 第1期(平成25年度)整備助成事業の補助金取消について
 (5)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (6) 報告事項第6号 福利厚生施設運営助成事業の運用について
 (6)につき、常務理事から別紙資料に基づき報告した。評議員からの質問があり、次の通りの質疑応答を行い、全員これを了承した。
 質問内容:(一財)船員保険会に対する運営助成実績が相対的に少ないのは何故か。
 回答内容:各施設での本事業の認知度が低いためであり、今後、認知度を上げる努力をし、利用促進を図ると同会より報告を受けている。

9. 決議事項

- (1) 第1号議案 第1期(平成25年度)整備助成事業の補助金追加申請について
 議長は、第1号議案を上程し、常務理事より別紙資料に基づき説明がなされ、本議案に対して利害関係を有する長岡英典評議員((一財)船員保険会の理事)を除き、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。


議長は、以上をもって議事の全ての報告及び審議を終了した旨を述べ、午前11時40分閉会を宣し、解散した。

10. 議事録作成者 常務理事 大内 教正


以上の決議を明確するため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名がこれに記名押印する。

平成25年/2月/7日

公益財団法人日本船員福利厚生基金財団

議長 葛場賢次 

評議員 遠藤雄三 

評議員 紀野千尋 

定款第 19 条（評議員会議事録）第 2 項の定めにより、代表理事（会長）は、この議事録を確認した。

平成 25 年 12 月 19 日

代表理事（会長）山崎 淳

